



2021年4月15日
第671号

1部10円(組合員は組合費を含む)
郵便振替0960-7-117274

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka (EWA)
発行人 増田 俊道
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

京都西山短大ストライキ闘争!

京都西山短大法人との団体交渉の経過は、2月15日発行の669号で報告しました。その後、2月24日の団体交渉においても、支部組合員2人の「雇止め通知書」を撤回する姿勢を見せなかったため、3月17日にストライキ闘争に突入しました。



櫻井理事長の責任を追及

櫻井理事長は、組合支部・本部からの再三の要求にもかかわらず団体交渉に一度も姿を現すことがありませんでした。また、雇い止め解雇の合理的な理由を説明できないままに、団体交渉継続中にもか

かわらず「雇止め通知書」を組合の頭越しに組合員2人に手渡し、さらに釈明する場として設定したその後の団体交渉にも出席しないなど、不誠実な態度を繰り返しました。組合はやむを得ず、櫻井理事長が参加する予定であった短大の卒業式の直後、短大の校門前でのストライキ闘争を実施することになったのです。

60人に及ぶ支援者の団結

おおさかユニオンネットワークの春闘総行動の一環に位置付けていたこともあり、教育合同組合員のみならず、様々な友誼組合の組合員も駆けつけ、約70人で支援行動を行うことができました。学長に民族差別的な発言を受けたとして短大に訴えたにもかかわらず受け入れられることがなく退学に追い込まれた中国人留学生5人も、ストライキ支援に駆けつきました。不

当な雇止め解雇に泣き寝入りすることなく、果敢に法人の不正に立ち向かう組合員の発言に、多くの卒業生や教職員も聞き入っていました。



逃げる櫻井理事長と学科長

支援者からのアピールを受けている間に、執行委員長と当該組合員とで、「雇い止め解雇通知撤回」の要求書を櫻井理事長に手交しに校内に入りました。しかし、前日まで卒業式に参加する予定だった理事長はなぜか欠席しており、事務局長に対して、すぐに連絡を取るよう要求しました。30分ほど経過したころようやく連絡がつけましたが、全く自身の責任を理解しない発言に始終しました。次善の策として、学長・事務局長・学

科長のいわゆる3役が、校門前のストライキ支援行動参加者の前で理事長不在の状況説明と謝罪をすることを確約させ、要求書は代理で学長に手交するが、誠実に対応することを認めさせました。その後、3役のうち学科長が校内に姿を消し、また10分程度待たされることになり、最終的に、要求書の手交が終わったのは、予定を50分もオーバーした時刻となりました。組合は組合員を狙い撃ちした解雇雇い止めに対して徹底的に闘います。

増田俊道(執行委員長)

臨時職員雇用継続闘争 府教委の責任を問う



3月24日講師雇用継続団交が、春闘総行動の一環として午後4時から府教委別館前で行われました。この前の3月3日の講師雇用継続団交の場

では講師の任用に関しては「管理運営事項」として回答を拒否してきたことを受け、雇用責任は府教委にあると強く抗議する集会となりました。最初に大阪、堺、豊中、南河内、高校の各支部から現在の雇用状況についての報告があり、その後、先日解雇撤回のストライキを行った西山短期大学の当該組合員からのアピールを受

けました。2015年の最高裁判決、2019年の中労委和解勧告に従い、臨時職員の雇用の団体交渉に誠実に応じるようとの「要求書」を府教委の担当者に別館前玄関で手交しました。この後、全員で府教委に対してシュプレヒコールを行って今回の行動を終えました。

山口昌孝(執行委員)

2021年度 新執行部体制

- 執行委員長 増田俊道(高校支部)
- 副執行委員長 高田晴美(門真守口支部)
- 書記長 酒井さとえ(高校支部)
- 書記次長 五十里元子(南河内支部)
- 執行委員 柴野裕次(本部)
- 村上淳一(ウイズ支部)
- 山口昌孝(大阪支部)
- 田邊岸代(大阪支部)
- 大石小百合(堺支部)
- 岡本洋之(睦学園支部)
- 会計監査委員 平野良男(大阪支部)
- 横山仁美(南河内支部)
- 田中浩昭(高校支部)



